

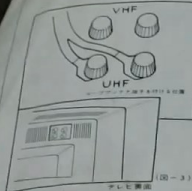
エポック社の電子ゲームシリーズ

テレビテニス

説明書



ピンポン・テニス・サッカー等のゲームが遊べます。

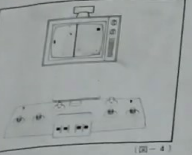


●アンテナのセット

テレビアンテナでは本体の固定アンテナより電源ケーブルを引いて、テレビのアンテナ端子に接続して使用してください。電源も供給していただきます。

テレビのUHFアンテナ端子（テレビの裏面）には、VHFとUHFと異なる端子があります。この端子は本機付属のUHFアンテナ端子のつなぎケーブルを接続してください。（図-3参照）

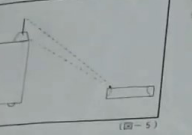
パソコンターンの取付している機種でも接続は可能です。



●ゲーム本体とアンテナの位置

ゲーム本体をテレビより2.5メートルの距離（テレビの正面方向）に固定します。この時、ゲーム本体の固定アンテナとテレビアンテナは平行に設置し、透過せる場所に設置してください。（図-4、図-5参照）

注意
電波は物によって反射されるので設置の方法によってすべての操作を行った後で画面が不安定の場合はアンテナの位置及び方向を適宜に動かしてみてください。



●電池のセット

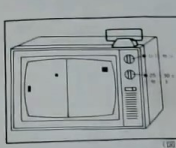
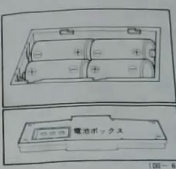
電池ボックスはゲーム本体の裏面にあります。裏面の扉を開き、電池ボックスに電池をセットしてください。

電池は単一（単一）4本を（図-6参照）の向きに正しく挿入してください。本機には、1.5V乾電池が内蔵されています。そのため、電池が（図-6）にセットしなくても、内部の電子部品に影響はありませんので注意してください。

また長時間にわたって使用されない時は電池をぬいてください。

電圧は最大でDC4.5Vより低減し、5.5Vまで低下した場合、電池を交換してください。（電圧が5.5V以下になると時は画面が不安定になります。）

※本機による電池の寿命は毎日3時間使用の場合、45日間の使用が可能です。



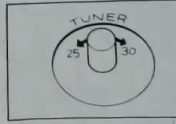
●テレビの操作

テレビのスイッチをONにします。テレビのチャンネルをUHFに設定して、25-30チャンネルにセットしてください。

注意
地区によってはUHF使用周波数が25-30CHにありません。本機で使用する周波数とUHF周波数がちがいと妨害電波となりますので、他の周波数で周波数調整してください。（P13参照）

●ゲーム本体の操作

ゲーム本体の電源スイッチをONにします。チャンネルつまみ（2）をゆっくりと左側に回してください。アラウンド管上にセンターラインが出ます。ピンのチューニングつまみで行ってください。アラウンド管上にはっきりとセンターラインを映し出してください。（図-7参照）

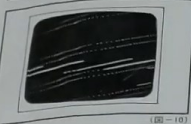




(図-9)

●画面が不安定な場合

テレビの画面自体がゆがんでいる場合もあ
りますのでVHOLD等で調整される方も多
く、テレビの故障もお勧めください。
※図-9のような画面が不明瞭であり、画面
がゆがんでいる場合は、完全な故障がた
り、チャンネルツマミとテレビのチューニ
ングツマミで調整を行ってください。



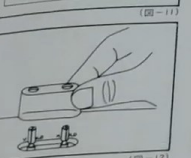
(図-10)

※図-10のように、画面がぼやけている場合、
ゲーム本体のH.HOLDツマミにて調整を
おこなってください。(図-12参照)
またテレビにもH.HOLDのツマミが付いて
いますのでテレビの方でも調整はできます。



(図-11)

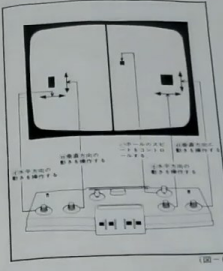
※図-11のように、画面がぼやけている場合、
ゲーム本体のV.HOLDツマミにて調整を
おこなってください。(図-12参照)
またテレビにもV.HOLDのツマミが付いて
いますのでテレビの方でも調整はできます。



(図-12)

※V.HOLDと、H.HOLDの操作はオレンジ色
のキャップを脱着してから行ってください。
またキャップを付けたままでドライバーで操
作してもかまいません。

以上の操作でブラウン管の画面を図-7の様
にしてください。



(図-13)

●ラケットの位置

ラケットの向きは2つに決められて
います。薄くラケットは前コート、
厚くラケットは后コートが固定
されています。このラケットはゲーム機
です。このラケットでボールを打つボ
ールは互い、つまりラケットでボ
ールを打つボールは互いになります。

●ラケットの操作

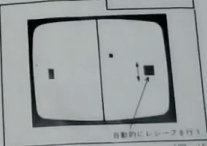
ラケットの操作は、レシーバー(垂直
ツマミ)とアタッカー(水平ツ
マミ)とによってテレビ画面内を上
下左右に自由に動かします。

レシーバー(垂直ツマミ)：Uの方向
へツマミを動かせばラケットは上へ動
き、D(Down)の方向へツマミを
動かせば下へ動きます。

アタッカー(水平ツマミ)：R(Right)
の方向へ動かせばラケットは右へ動
き、L(Left)の方向へ動かせば左へ動
きます。(図-13)



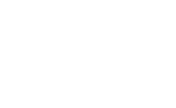
(図-14)



(図-15)

●オートスイッチ

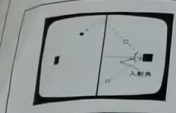
A-NスイッチをAに切り替えると、右
側の太いラケットは自動的に上下運動を
開始し、ボールをコンピュータ画面
に自動的に返すパウンドさせてくれます。
一人でプレーを楽しむことができます。



(図-16)

●ボールの動き

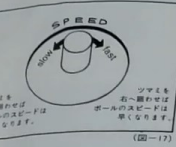
ボールは一定の時間をおいて自動的にセンターラインから飛び出します。
 ●ボールをラケットで受けたら「カチン」と音が出て水平線に対しての入射角と同角でバックして戻ります。
 ●ラケットの上下端でバックされ相手側のコートに入ります。(図-16参照)
 ●ボールをラケットで受けた時は、「ピー」と音が出て、一定の時間の後、センターラインから再びボールが出ます。



(図-17)

●スピードコントローラー

ボールのスピードは、fast の方向に調整は早くなり、slow の方向に調整は遅くになります。ゲームになるまでは、ボールの動きはslow にセットしてから行ってください。

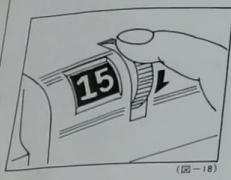


(図-18)

●カウンターの操作

カウンターはテニスのスコア用になっています。

カウンターの所にあるローレット (ギザギザの付いているもの) を入さし指でぐるぐる回して上から下へまわします。(図-18参照)



故障？
 ちよつと
 しらべて下さい。

正しい方法に照らして操作を行ってもブラウン管にエラーメッセージが表示されたり、下記のチェックリストを参考に異常を確認してください。

チェックリスト

トラブル	主な原因	対応処置
①電源スイッチをONにしてもテレビの画面が明るくならない時	①テレビのコードが電源に接続されていない場合 ②テレビのスイッチがONになっていない場合	①テレビのコードを電源に接続します。 ②テレビのスイッチをONにします。
③画面は明るくならないが「カチン」(ボールが戻るとき)が繰り返される時	①ゲーム本体のワースイッチのONになっていない場合 ②電源が指示されている様にセットされていない場合 ③ルーニアナタチ(受信アンテナ)がテレビの裏面に接続されていない場合	①ワースイッチをONにします。 ②電源のセットの方法が指示されている通りに確認します。正しいセットされている時には、新しい電池をセットしてみてください。 ③ルーニアナタチのアンテナ線をテレビの裏面に接続してください。
④画面にラケットが映らない時	①スタートの映像がブラウン管の内にありません	①スタートボタン(スタート/リセット)を動かしてみてください。
⑤画面にボールが映らない時	①本体の内部部品に異常がある可能性があります	①ボールが(少なくとも画面に映らない)場合は、本体内部部品の修理が必要であると見られます。
⑥ボールがラケットに当たった時の音と得点の間の音が小さい時	①テレビの音量ツマミが低くなっているため	①テレビの音量ツマミを高い方向に回してください。
⑦電源スイッチの操作まで待っても画面が不安定な場合	●テレビ自身にある場合 ①アンテナの設置場所にもよりますが、2度目の電源スイッチ操作で電源が安定しない場合 ②H HOLD ツマミの調整が必要の場合 ③TV HOLD ツマミの調整が必要の場合	●テレビのアスタートボタンでテレビの画面が正常のものであるが確認してください。 ①ルーニアナタチ(受信アンテナ)の位置も確認して安定させます。その場合、電源が安定しないまま電源スイッチを操作する場合は、電源スイッチを操作するまで電源スイッチを押しっぱなしにして電源が安定するまで待たせてください。 ②H HOLD ツマミを調整してください。 ③TV HOLD ツマミを調整してください。
⑧画面が横流れる時		
⑨画面が縦流れる時		

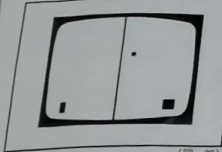
上記のチェックリストを参考に点検してもトラブルが解決しない場合は最寄りのアフターサービスステーションに電話連絡をされた上、郵送ください。

ゲームの遊び方

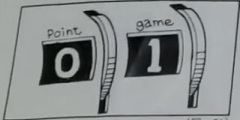
テレビテニスはアタッカー(水平ツマミ)③とレシーバー(垂直ツマミ)④を操作してボールを相手コートへ打ち込んでいくゲームです。ラケットの動く範囲によって次の様に、ピンポンゲーム、テニスゲーム、サッカーゲームと分けました。



ラケットは矢印の範囲に動かすことができます。(図-19)



(図-20)



(図-21)

ピンポンゲーム (基本的な遊び方)

アタッカー(水平ツマミ)③でラケットを自分のコート内の適当な位置にセットします。(ゲーム方向にラケットもセットして遊ぶことができます。)レシーバー(垂直ツマミ)④も動かさずに、レシーブを行います。

ゲームの準備

テレビテニスの取扱い方法に従って、フラウン管にセンターラインとラケットを鮮明に映し出してください。カウンターをNにセットしてください。アタッカー(水平ツマミ)③を操作して、自分のラケットをフラウン管の端へセットします。(図-19参照)ゲームになれたら、ラケットの位置をセンターラインに近くして遊んでください。

ゲーム方法

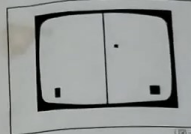
ラケットを図-20の様にフラウン管の下端にセットします。レシーバーを操作して、飛んできたボールをラケットで打ち返します。打ち返すことができない時は、「ビィ」と音が出ます。ミスを行ったプレーヤーは、カウンターを1目盛り動かします。(図-21参照)目盛りを動かした後は、プレーヤーは図-20の様にラケットをセットしてプレー再開です。カウンターを操作している間にボールがフラウン管に現われてもノーカウントです。

スコア

6点を取れば、1セットとします。3セット先取した方が勝ちです。カウンターは game と表示されているダイヤルを使用してください。1セットごとにコートを変えてください。



ラケットは矢印の範囲に動かすことができます。(図-22)



(図-23)

テニス・スコア

得点数	表示	名称
0ポイント	0	ラブ
1 "	15	フィフティーン
2 "	30	サーティ
3 "	40	フォーティ
4 "	1ゲーム	
6ゲーム	1セット	

●テニス

アタッカー(水平ツマミ)③とレシーバー(垂直ツマミ)④を操作して、ラケットを自分のコート範囲内へセットし、ボールを打ち返してゲームを行います。

ゲームの準備

テレビテニスの取扱い方法に従って、フラウン管にセンターラインとラケットを鮮明に映し出してください。オートスイッチをNにセットしてください。カウンターをすべてにしてください。

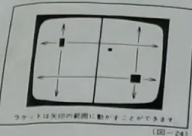
ゲーム方法

ラケットを図-23の様にフラウン管の右と左の下端に動かしてダブルプレーを開始します。レシーバー(垂直ツマミ)④でアタッカー(水平ツマミ)③と同じでラケットを操作し、飛んできたボールを打ち返します。打ち返すことができない場合は、「ビィ」と音が出ます。ボールを打ち込んだプレーヤーの得点になり、プレーヤーはカウンターに得点を入れます。プレーヤーはまたラケットを図-23の様に動かして、ゲーム再開となります。

スコア

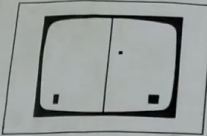
本ゲームは公式のテニススコアと多少異なっています。

左表の様に得点を数え、4ポイントを取れば、ゲームをとることができます。ただし、両方が40-40となった時は、ジュースとよびカウンターを"0"にセットします。"0"にセットしたあと、最初の得点をアットハンチーとよび2ポイント(合計で5ポイント)先取したプレーヤーがゲームをとります。



●サッカー
プレーヤーは、ラケットをブラウン管内のすべての範囲に動かして、相手のコーナーにボールを打ち出す様にしてゲームを行います。

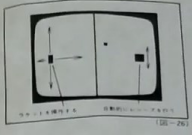
ゲームの準備
オートスイッチをNにセットしてください。テレビモニタの取扱い方法に従って、ブラウン管にセンターラインとラケットを鮮明に映し出してください。



ゲーム方法
ラケットを図-25の様にはブラウン管の右と左の下端に動かしてからプレーを行います。レシーバー(奥通ツマミ)とアタッカー(水平ツマミ)でラケットをブラウン管上を自由に動かして、ボールを相手コーナーに出す様にして、得点となります。得点をカウントしたらまたラケットを図-25の様にしてからプレー再開です。

片方のプレーヤーが6ポイント取るまで、プレーを終ります。6ポイント取ったら、各プレーヤーはコーナーを交替します。また片方のプレーヤーが6ポイント取るまでプレーを行います。6ポイント取ったらプレーオフとして、2回のプレーでのポイントの合計で勝負を決めます。

また時間を決めて、例えば、前半10分、後半10分として、前半と後半でコーナーを換えてゲームを行い、合計得点で勝負を決めます。



●1人遊び(トレーニング)
オートスイッチをAにセットしてください。右側の厚いラケットは自動的にボールを打ち出します。左側のラケットを操作して、返すことができます。

厚いラケットは、アタッカー(水平ツマミ)で右コート内の適当な位置にセットします。自動的に上下運動をしてボールを打ち出します。

プレーヤーは、ピンポンのモニタ・サッカー等の動作でラケットを操作してください。

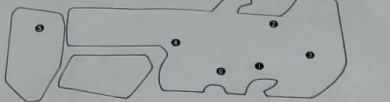
●全国UHF局周波数リスト

地区	局名	周波数	地区	局名	周波数
北海道	北海道テレビ放送 (H T V)	21	関西	西日本放送 (K R B)	24
青森	青森テレビ (A T V)	28	北陸	北陸放送 (H B C)	30
秋田	秋田テレビ (A K T)	27	東海	東海テレビ (H T V)	35
山形	山形テレビ (Y T V)	38	近畿	テレビ朝日 (T V A S)	36
宮城	テレビ宮城 (T V I)	35	山陽	山陽放送 (S Y B)	35
岩手	岩手テレビ (I W T)	34	広島	広島ホームテレビ (H T V)	35
福島	東北放送 (K H B)	32	香川	テレビ朝日 (T V A S)	31
茨城	福島中央テレビ (F C T)	33	山口	アールエフ山口放送 (A F Y M)	38
栃木	テレビ山梨 (T V Y)	37	鳥取	鳥取放送 (T V U)	34
群馬	長野放送 (N B S)	38	徳島	徳島放送 (T V I)	34
山梨	群馬放送 (G T V)	28	高知	テレビ高知 (K T V)	38
長野	テレビ朝日 (T V A S)	42	愛媛	テレビ愛媛 (E B C)	37
新潟	新潟テレビ (N T V)	42	福岡	福岡放送 (F M S)	37
富山	富山テレビ (T V I)	42	佐賀	佐賀テレビ (S T V)	38
石川	石川テレビ (I T V)	42	熊本	熊本放送 (K M B)	37
福井	福井テレビ (F T V)	39	大分	大分放送 (O F B)	38
滋賀	滋賀テレビ (S H T)	35	宮崎	宮崎放送 (M K B)	37
京都	京都放送 (K Y B)	33	鹿児島	鹿児島放送 (K A S)	38
大阪	大阪テレビ (O S T)	33	沖縄	琉球放送 (R Y B)	38
兵庫	兵庫テレビ (H Y T)	33			
奈良	奈良テレビ (N A T)	33			
和歌山	和歌山テレビ (W G T)	33			
徳島	徳島テレビ (T V I)	34			
香川	香川テレビ (K A T)	37			
高知	高知テレビ (K T V)	38			
愛媛	愛媛テレビ (E B C)	37			
福岡	福岡放送 (F M S)	37			
佐賀	佐賀テレビ (S T V)	38			
熊本	熊本放送 (K M B)	37			
大分	大分放送 (O F B)	38			
宮崎	宮崎放送 (M K B)	37			
鹿児島	鹿児島放送 (K A S)	38			
沖縄	琉球放送 (R Y B)	38			

アフターサービスに関して

万一商品に故障が起きた時、下記のアフターサービスステーションに電話連絡をされた上で、郵送ください。

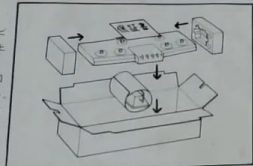
●アフターサービスステーション



- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| ① 名古屋 名古屋「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒460 東京都中央区山崎町2-8-18第18号ビル
☎03-664-6291 | ⑤ 福岡 福岡「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒815 福岡県中央区北門外1-1-1
☎02963-2-4300 |
| ② 秋田 秋田「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒990 秋田県山形市山崎町2-24
☎0249-23-4410 | ⑥ 札幌 札幌「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒060 札幌市東区北10丁目
☎06-924-0710 |
| ③ 大宮 大宮「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒338 埼玉県東区東馬場1-10-7
☎0292-281-1490 | ⑦ 大宮 大宮「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒338 埼玉県東区東馬場1-10-7
☎0292-281-1490 |
| ④ 大宮 大宮「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒338 埼玉県東区東馬場1-10-7
☎0292-281-1490 | ⑧ 大宮 大宮「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒338 埼玉県東区東馬場1-10-7
☎0292-281-1490 |
| ⑨ 大宮 大宮「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒338 埼玉県東区東馬場1-10-7
☎0292-281-1490 | ⑩ 大宮 大宮「エポ」本社アフターサービス本部ステーション
〒338 埼玉県東区東馬場1-10-7
☎0292-281-1490 |

●返送手続

本品が故障の場合は、最寄のアフターサービスステーションに電話連絡された上で郵送していただきます。
荷姿は、まず電池を抜き取り、右図のようにして、郵送してください。万一、他の荷姿で郵送された際の破損に対しては、当方では責任をおいかねます。



必ずお読みください。

保証規定

無償保証期間

お買上げ後6ヶ月以内に関り製造上の不備による故障が生じた場合無償で修理いたします。

無償保証期間中でも下記の場合は お客様へのお願ひ
実費を請求させていただきます。

- お客様の不注意による故障又は破損の場合
- 保証書を二枚送りした場合
- 保証書に販売年月日、販売店名の記入、捺印なきもの

※なお次の場合は、保証いたしません。

- 天災による故障又は破損の場合
- 落アタをりした(ゲーム本体のシールに注意してください)
- 当社の提供するサービスステーション以外で修理・改造・調整を行った場合

- 保証書に販売年月日、販売店名の記入捺印なき場合は保証書は無効となりますので、必ずお買上げ後にその記入をお求めください。
- 保証書は再発行いたしませんので、お客様の勝手とご存知に保管してください。
- 本品の段ボール箱と電池収納ホルダーのシールも保管してください。
- 万一修理のために、郵送される場合は、この段ボール箱と電池収納ホルダーのシールに郵送してください。また保証書も同封してください。発送の際に保証書もお返しいたします。もしも、他の包装で郵送された場合の破損については当社は責任をおいかねます。

※保証期間後も、実費にて修理は行っていますので、アフターサービスステーションに電話連絡された上で、郵送下さい。



(株) エポック社

東京都台東区駒形1-12-13 TEL 03(843)8811-9